

灯台切手

最近、諸外国の切手をながめていて、我国にはほとんど見られず、見られてもメインとして扱われているのは4、5枚程度という切手の存在が気になった。それは灯台の切手である。そこで灯台の切手に光を当て、空白になってしまう時の紙面に備えていた駄文を点灯させていただきます。

まず、イギリス、アメリカ、カナダの灯台切手を記憶に調べ出して驚いた。なんと多くの国で灯台が切手になって光を放っていることか。ストックブック、アルバムで有名な会社が



よく目にする
カナダ灯台切手

LIGHTHOUSE と名乗っているのがなんとなくわかる感である。トピカルコレクションとして世界的な団体があるようである。そんな団体のネットを参考に灯台の光を求めた。

まず灯台で思い出す世界7不思議にあげられているエジプト・アレキサンドリアの古代の灯台がハンガリーで切手に復元されている。次に十数カ国の切手をながめて日



水没したという巨大灯台を
復元したハンガリー切手

常見なれた白一色のろうそく型と感じていた灯台が色彩豊かであることを認識させられた。イギリス

1998年発行灯台の5種の切手だけでも興味深く、他の国を含めればなお一層興味深い色彩と模様がみられる。更に、描かれているものも塔部分だけでなく、灯台全体の平面図、構造が見られるもの、更に、レンズ部分、石炭の光源



イギリス5種の灯台を重ねて見ると



平面図と内部の構造も
描いた切手



閃光レンズ



まさしく灯火(石炭を光源)

など部分を取り上げたものなどがある。

次に、灯台の背景もいろいろあって興味深い。灯台らしい背景は海図であろう。左下のイギリス切手は判りにくいですが灯台周囲の海図が描かれている。もっと判りやすいのは下の様な切手であろう。海図でなく数字で灯台の役割を感じさせている切手がアイスランドから発行されている。Google Earthにこの数字を入力すればたるところにその場所に導かれる筈である(実際はGoogle Earth側に誤差があるのか北の冷たい海中に落とされたが)。背景として最も一般的なのは海であり、海からの灯台、海をバックに



海図とコンパス



木造灯台の地図



水深も表示



北緯 66 度 1 分と
西経 20 度 26 分
Kalfshamar 灯台



66°01,0' 20°26,0'
KÁLFSHAMARSVITI



N Z北島南端 Pencarrow 岬の灯台の風景



N Z北島南端 Brett 岬の灯台の風景

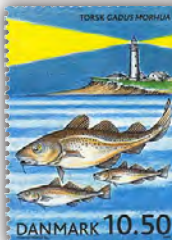


N Z北島西端 Egmont 岬の灯台の風景 伊豆大瀬崎に灯台が?と思わせるタラナキ山を背景に

した灯台の切手である。自然風景を背にそびえる灯台とは異なる背景を持つ切手が目に止まった。身近な街並み、オーロラ、星座などを背景としたものである。このように、200種程度の切手をながめていて気になることが浮かんだ。それは、灯台の光の描き方だ。太陽の下の姿に灯台の光を加えた姿、薄暮に光を放つ姿、ライトアップされた姿等、灯台の放つ光、光線のとらえ方がどうも国によって異なるのではと感じだした。温かい国では灯台は光を放ってない姿で切手になっていることが多いのに、北の冷たい海を持つ国、白夜を持つ北欧の国々は明るく周囲に光を放つ姿が切手になっていることが多いことである。灯台に寄せる気持ちが異なるのであろう。



街並みを見下ろし、オーロラの光でライトアップされ、星空を見あげる灯台



太陽の下、ホルトガル、アメリカの灯台シリーズを代表してシアトル湾の灯台
薄暮か白夜の下か、明るく光を放つ北欧諸国の灯台



また、石灰岩大地の湧水で透明度の高いアドリアンチックブルーの海を灯台より強調しているクロアチアの切手、黒海にこんなモダンな灯台の存在を知るルーマニア切手、中海にある小さな灯台のリトアニア切手等が印象深い。



クロアチア、ルーマニア、リトアニアの灯台切手

灯台を巡ってるうちに動く灯台の切手に出会った。灯台船である。わが国では1968年東京湾航路分岐点の灯台船が廃止されてから存在しないが、ヨーロッパではまだ活躍しているという灯台船の活躍の様子と廃船後の姿が幽霊船として絵画で切手になっている。

ふりかえってわが国の灯台切手を探すと灯台らしきもの、ループを要するものを含め、表1のように30種程度しか無いようである。しか



時化の荒波の中、煌々と光を放ち活躍する灯台船を描くドイツ、アイルランドの灯台切手。廃船となり蛍光塗料で輝いて港に係留された灯台船。女性芸術家 Dorothy cross の作品「Ghost Ship」の切手

戦前の普通切手であると思ふとき、領海面積、海岸線の長さ世界6位の海洋国家を謳う日本としてはGPSの時代とは言え、その扱いを一度は検討してほしい。
(編集子)



灯台切手の傑作と思ふ
台湾南端
ガランビ灯台



も一目で灯台を発見できるのは7種ぐらいである。それもふるさと切手がほとんどであり、灯台の働き、そして美しさを感じさせるのは



表1 灯台とそれに類したものが描かれた日本切手

種類	発行	通称	灯台
ふるさと	1991	都井岬	都井岬灯台
ふるさと	1995	足摺岬	足摺岬灯台
ふるさと	1996	ハマユウと海女	*??灯台
ふるさと	2000	西暦2000年世界民族芸能祭	*灯台史跡
ふるさと	2001	KOBE 2001 ひと・まち・みらい	ポートタワー展望塔
ふるさと	2004	関東花紀行	野島崎灯台?
ふるさと	2004	ふじ(神奈川)	江の島灯台・展望台
ふるさと	2006	中国5県の花	日御崎灯台
ふるさと	2007	東海の花と風景	門脇崎灯台
ふるさと	2007	関東花だより	洲崎灯台
ふるさと	2010	地方自治法施行60周年 高知県	足摺岬灯台
ふるさと	2010	旅の風景シリーズ 第10集	江崎灯台
ふるさと	2010	地方自治法施行60周年 青森県	尻屋崎灯台
ふるさと	2012	地方自治法施行60周年 神奈川県	城ヶ島灯台
ふるさと	2013	地方自治法施行60周年 広島県	*常夜燈
ふるさと	2013	旅の風景シリーズ 第18集	犬吠崎灯台
ふるさと	2013	第68回国民体育大会	*東京中央防波堤東灯台
ふるさと	2013	地方自治法施行60周年 鹿児島県	佐多岬灯台
ふるさと	2014	地方自治法施行60周年 愛媛県	佐田岬灯台
国定公園	1960	国定公園 足摺	足摺岬灯台
国定公園	1961	国定公園 南房総	野島崎灯台
国定公園	1966	国定公園 室戸阿南	室戸岬灯台
国立公園	1953	国立公園 伊勢志摩	大王崎灯台
国立公園	1956	国立公園 西海	大瀬崎灯台
特殊	1968	灯台100年	観音崎灯台
特殊	1971	第26回国民体育大会	潮岬灯台
特殊	1973	第28回国民体育大会	犬吠崎灯台?
特殊	1976	船シリーズ	*防波堤灯台?
特殊	1981	日本の歌シリーズ	伊良湖岬灯台
特殊	2000	20世紀デザインシリーズ11	江の島灯台・展望台
特殊	2009	日本開港150周年記念	防波堤灯台
普通	1939	第1次昭和	台湾ガランビ灯台
普通	1942	第2次昭和	台湾ガランビ灯台
普通	1944	第2次昭和	台湾ガランビ灯台

灯台名が記されたのは上記5種のみ。老眼に隠れる灯台を探すと下記のような灯台が見つかる。



* 検討必要切手